

# AI 技術で VPP を実現 エネルギーサプライチェーンを最適化

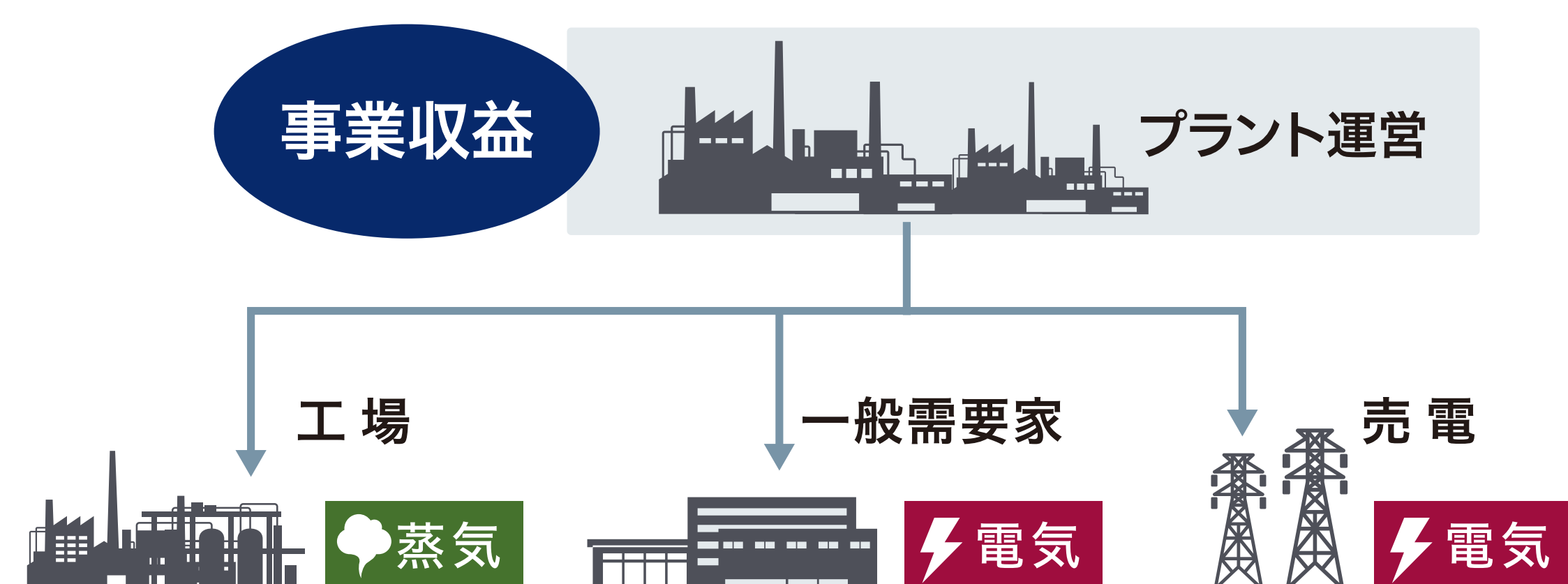
外的要因

電力取引  
ルール

燃料価格  
変動

気象状況

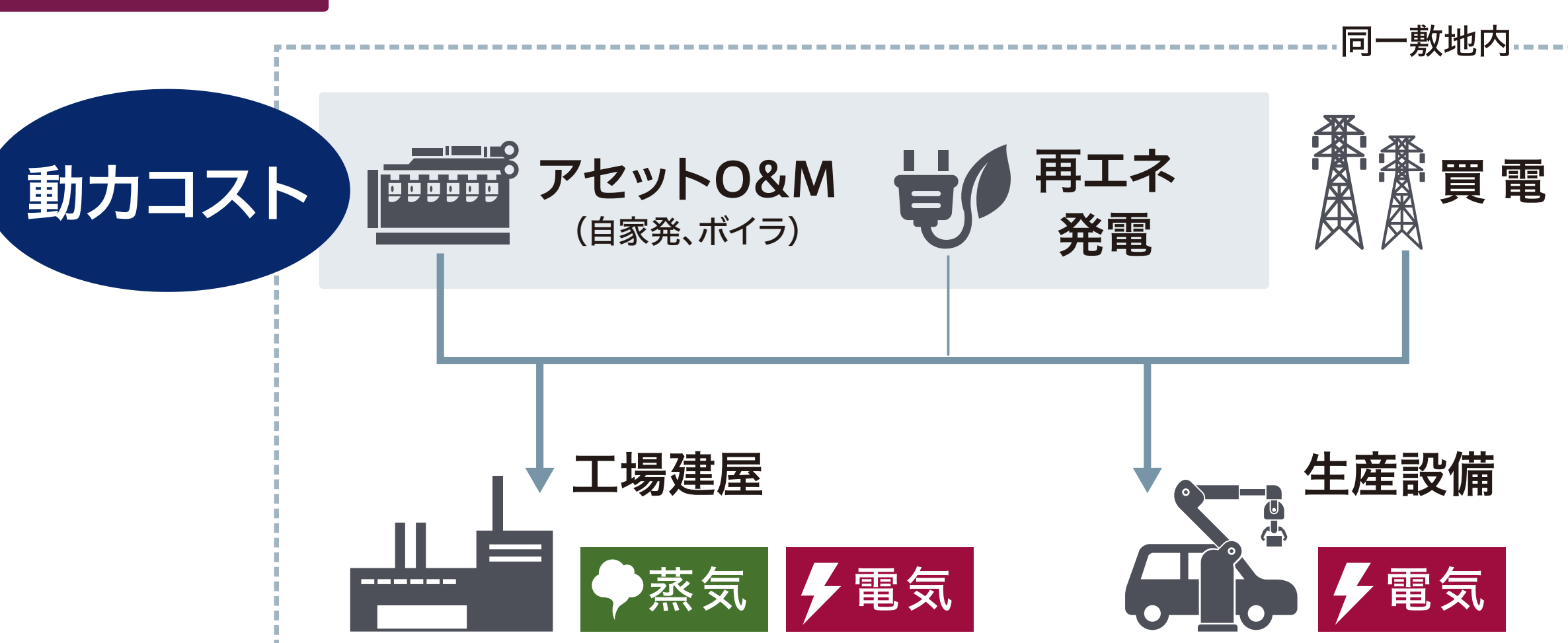
## Case 1 自家エネルギー事業型



- 適切な料金体系の提示
- 自前プラントの実力把握
- 事業運営判断のKPIの設定

エネルギー事業社で実証中

## Case 2 既存アセット活用型



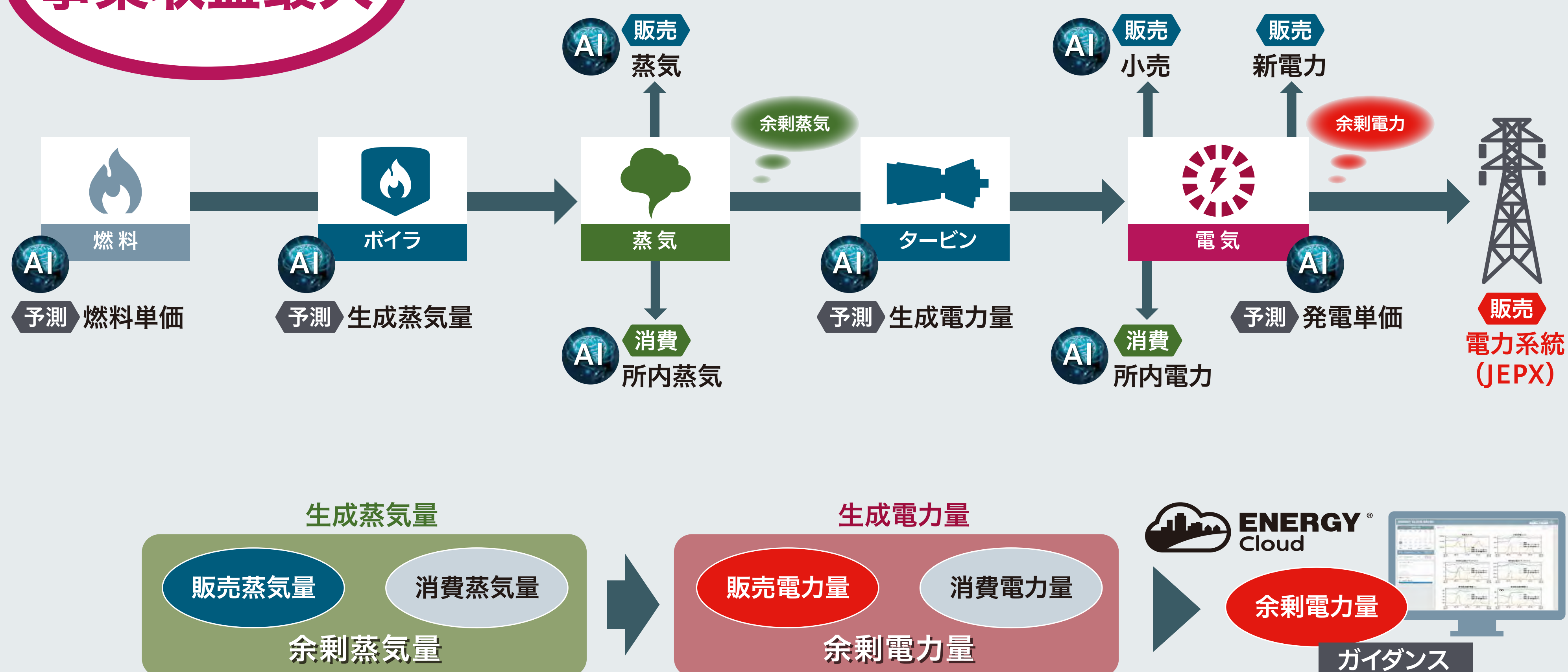
- 運用ノウハウ・知見の取り込み
- O&M上の制約条件の抽出
- 既存アセットの価値把握

MHI長崎造船所  
諫早工場で実証中

## Case 1

### 自家 エネルギー 事業型

目的  
事業収益最大



## Case 2

### 既存 アセット 活用型

他の再エネへの適用

不安定な再エネを有効活用



他の供給設備への適用

エネルギーの最適供給



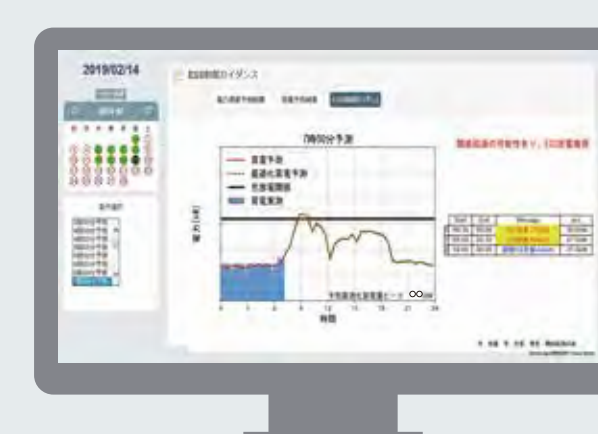
供給



需要



ガイダンスをもとに  
蓄電池システムを運転  
・必要な時期  
・必要な量



供給  
再エネの発電量を予測して  
全体の供給発電能力の割出し



需要  
工場の電力デマンドを予測して  
需要の割出し

工場の動力コスト・CO<sub>2</sub>排出量の  
最小化につながる意思決定を支援